



第四回

もと

花の下連歌会

和歌（短歌）は、5・7・5・7・7でつくる伝統的な詩。
この上の句「5・7・5」と下の句「7・7」の句を
別々の人が詠み、つなげてつくる詩が「連歌」です。

* *

平安時代の貴族たちにも親しまれており、
東氏一族が活躍した頃にはとても盛んでした。
また、東常縁が「古今伝授」を授けた相手・
宗祇法師は「連歌師」です。
連歌は、「古今伝授の里」にゆかりの深い文芸です。

* *

東氏一族が勧請した明建神社（妙見宮／妙見社）の
横参道の「妙見の桜並木」の「花鎮め」として
下記のとおり「花の下連歌会」を開催します。
どうぞお気軽にご参加ください。

* *

「連歌は初めて」という方も歓迎します。
前の方の句をうけて、場面を想像して、
次の句を付けるので、楽しく、簡単ですよ。

日時

令和2年4月18日(土) 12時30分から

会場

古今伝授の里フィールドミュージアム

篠脇山荘

会場は和室です。座椅子の数に限りがありますので、
なるべくご持参くださいますようお願いいたします。

宗匠

鶴崎裕雄先生（帝塚山学院学院大学名誉教授／「旅する連歌師」として各地の連歌会で宗匠を務められています）

参加費

2,500円（当日集めます／湯茶・夕食代として）

申し込み方法・締切

電話、FAX、メールのいずれかで令和2年3月31日(火)までにお申し込みください。

- ※ 参加を希望される方のお名前、ご住所、連絡先電話番号、ファックス番号またはメールアドレスをお伝えください。一度に複数名申し込まれる場合は、全員のお名前、連絡先等をお伝えください。
- ※ おおむね申し込みいただいた順に、事前の付け句をまわしてまいりますので、参加希望の方は是非お早目にお申し込みください。（付け句の順は、事務局にご一任ください。宗匠・執筆と相談して決めます。）
- ※ 当日参加できない方は、事前の付け句には参加できません。

申し込み先

古今伝授の里フィールドミュージアム

〒501-4608 岐阜県郡上市大和町牧912番地1

TEL 0575-88-3244（火曜定休）

FAX 0575-88-4692

Mail kokin@city.gujo.gifu.jp

（メールの場合は表題に「花の下連歌会」と書いてください）

※ 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今後の状況によっては中止とする場合があります。



妙見の桜並木